

広島市中区医師会会報

〒730-0051 広島市中区大手町 4 丁目 1 番 1 号大手町平和ビル 2 階 TEL (082) 504-6681 FAX(082) 504-6685
ホームページ <http://nakaku.city.hiroshima.med.or.jp> 編集責任者 広島市中区医師会会長 正岡 亨

■ 第 15 回 職員研修会報告

日 時： 2019 年 11 月 9 日 (土) 15:00～
場 所： 広島アンデルセン 5F デンマークルーム
演 題：「医療機関の危機管理 ～手間のかからない防犯～」
講 師： 広島信用金庫
保安対策本部長 梶原 恒志 氏 (元 警察署長)

出席者： 44 名

元警察署長である梶原様をお招きし、防犯についてご講演いただきました。警察の実態や手間やお金のかからない効果的な防犯について解説いただきました。ご多忙中、多数のご参加をいただきありがとうございました。



■ 第 81 回 学術講演会報告

日 時： 2019 年 11 月 20 日 (水) 19:00～
場 所： リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホール
講演 I：「一般臨床医のためのパーキンソン病の基礎知識」
土井内科神経内科クリニック 院長 土井 光 先生
講演 II：「この症状、もしかしてパーキンソン病？ ～病気の正しい理解と治療の最前線～」
神奈川県済生会 平塚医療福祉センター センター長 吉井 文均 先生

出席者： 122 名

土井先生ならびに吉井先生からパーキンソン病の疫学、原因、画像検査のほか、患者さんの主な運動症状や様々な非運動症状について詳細に解説いただきました。

パーキンソン病の治療では薬物療法とリハビリテーションが行われるが、特に講演の中心であった薬物療法について、レボドパやドパミンアゴニスト、MAO-B 阻害剤など各種薬剤の特徴や留意点について述べられ、早期および進行期パーキンソン病の治療アルゴリズムに沿った最新治療について解説いただきました。



土井先生



吉井先生

<裏面もご覧ください>

■ 吉島圏域多職種連携会議報告

日 時： 2019年11月30日（土）15：00～
場 所： 広島市吉島福祉センター
演 題：「優しさを伝えるケア技術“ユマニチュード®”
～見る、話す、触れる、立つを知ろう～」
講 師： 高齢者総合福祉施設ひうな荘
リハビリ部長 森山 由香 氏

参加者： 107名

“ユマニチュード®”とは、知覚・感情・言語による包括的コミュニケーションに基づいた、フランス発祥の認知症ケア技法です。

ユマニチュードの4つの柱である『見る、話す、触れる、立つ』を軸に、森山氏による丁寧な解説がされ、時にはご自身の経験を交えながらご講演をいただきました。

前回に続き、多くの参加者で会場は賑わい、ユマニチュードの哲学やケア技法について学ぶことが出来ました。



■ 中区医師会からのお知らせ

中区在宅医療・介護連携研修会・交流会

日 時： 2020年1月24日（金）19：00～
場 所： オリエンタルホテル広島 4Fボールルーム
講 演：「医療依存度の高い患者の在宅医療について ～小児から高齢者まで～」
YMCA 訪問看護ステーション・ピース 所長 濱本 千春 氏
参 加： 中区医師会事務局 FAX 504-6685 にて受付 〆切：1/8（水）

江波圏域多職種連携会議

日 時： 2020年2月1日（土）16：00～
場 所： 広島市医師会館3階 健康教育室
テーマ： 独居高齢者の終末期を考える
演 題：「最後まで自分らしく生きる」
ほーむけあクリニック 理事長 小西 太 先生
参 加： 中区医師会事務局 FAX 504-6685 にて受付 〆切：1/17（木）

今年一年 会報をご覧いただき、有難うございました。
来年も引き続きよろしくお願ひ致します。

